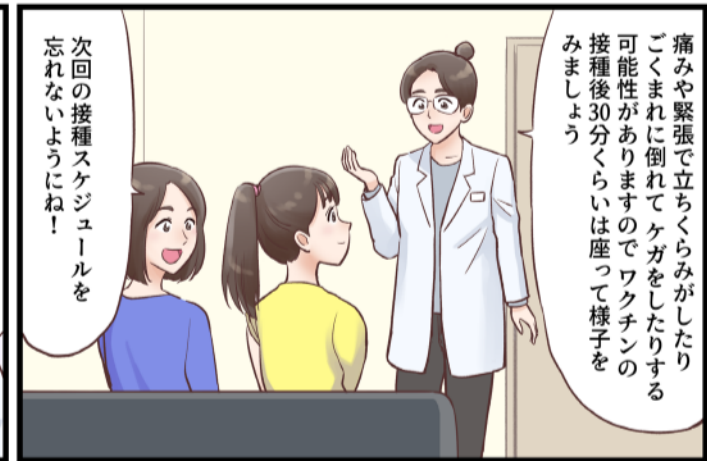
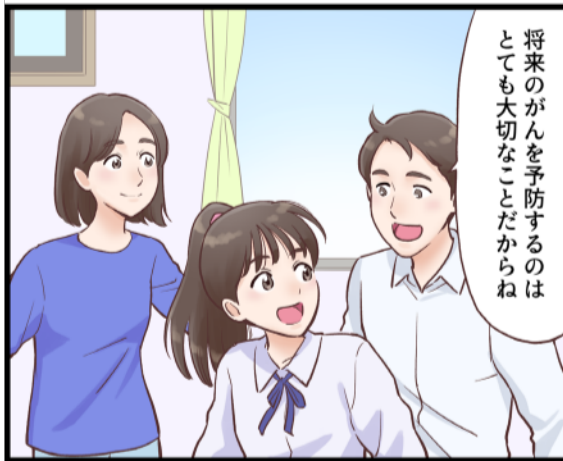
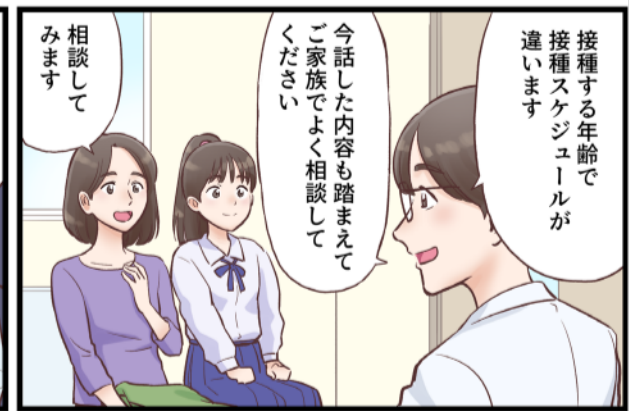
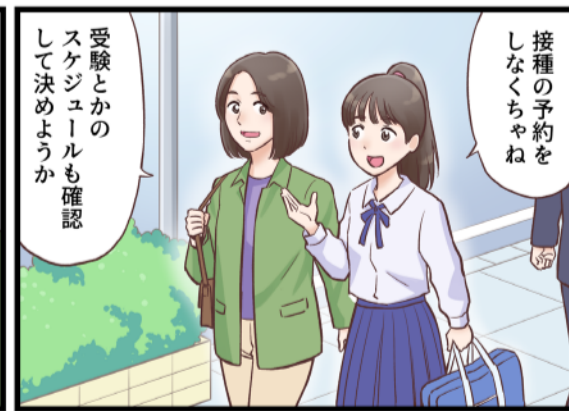
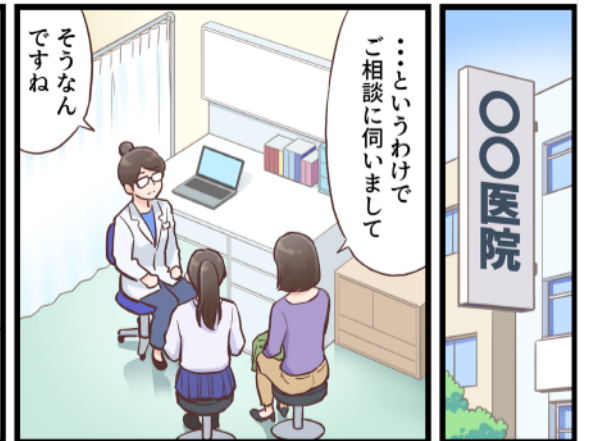
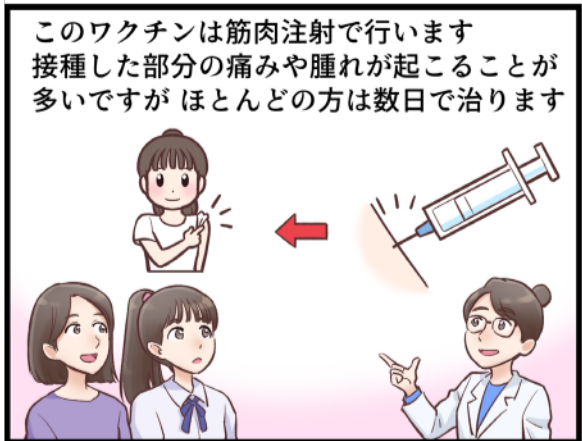
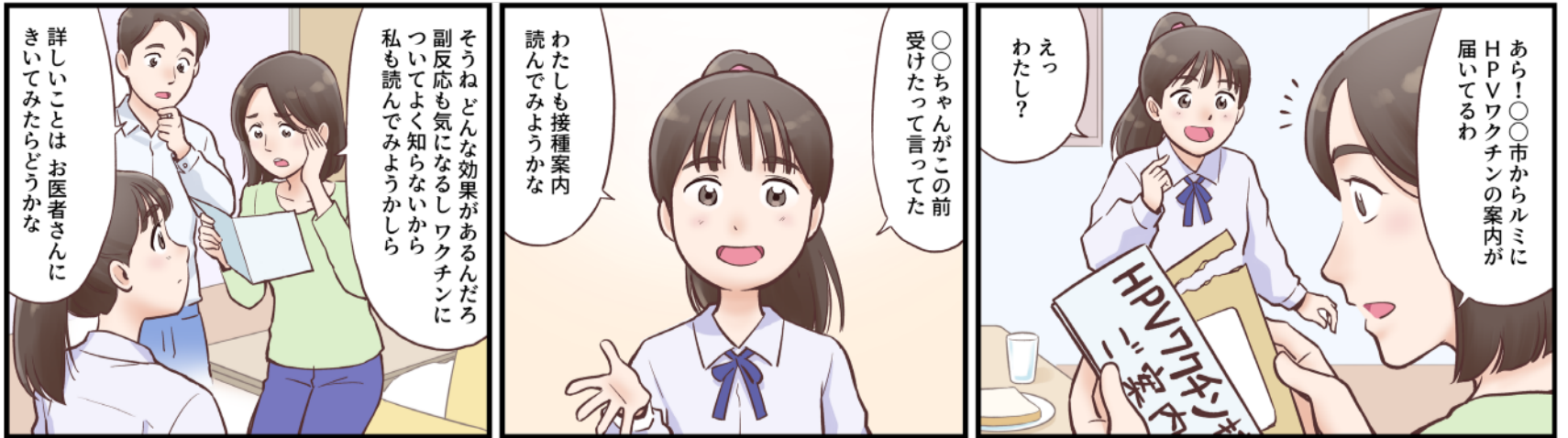


今だからこそ予防できる“がん”があります



どのくらいの方が子宮頸がんになるの？

- 日本では毎年、約1.1万人の女性が子宮頸がんにかかり、毎年、約3,000人の女性が子宮頸がんによって亡くなっています。
- 患者さんは20歳代から増え始めて、30歳代までにがんの治療で子宮を失ってしまう(妊娠できなくなってしまう)人も、1年間に約1,000人います。

出典：国立がん研究センターがん情報サービス2021年全国推計値に基づく累積罹患リスク、2024年累積死亡リスク、2024年人口動態統計が死亡データより

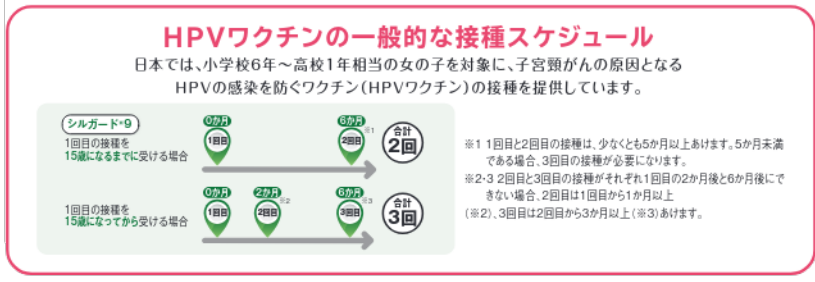
子宮頸がんを苦しまないためにできることは？

ポイント ① HPVワクチンでHPVの感染を予防

+

ポイント ② 子宮頸がん検診でがんを早く見つけて治療

ワクチンを接種していても、していないとしても、20歳になったら子宮頸がん検診を必ず、定期的に受けてください。



公費でHPVワクチンを接種できる対象者は？

小学校6年～高校1年相当の女性